

西郷

広報

3月1日

平成24年(2012)

No.495

—毎月1日・発行—

■自分のお弁当を作ろう!……2~3

■ちゃぼランド西郷で湯ったり、湯ったり疲れをいやすませんか?…4~5

Main Contents



まいったかー!

節分豆まき会で鬼退治ゲームをするまきば保育園児(2月3日)



▲後片づけと調理を並行して行っています。



▲ていねいに野菜を刻んでいます。



▲できあがったお弁当を家族で試食



▲審査員も採点に頭を悩ませています。

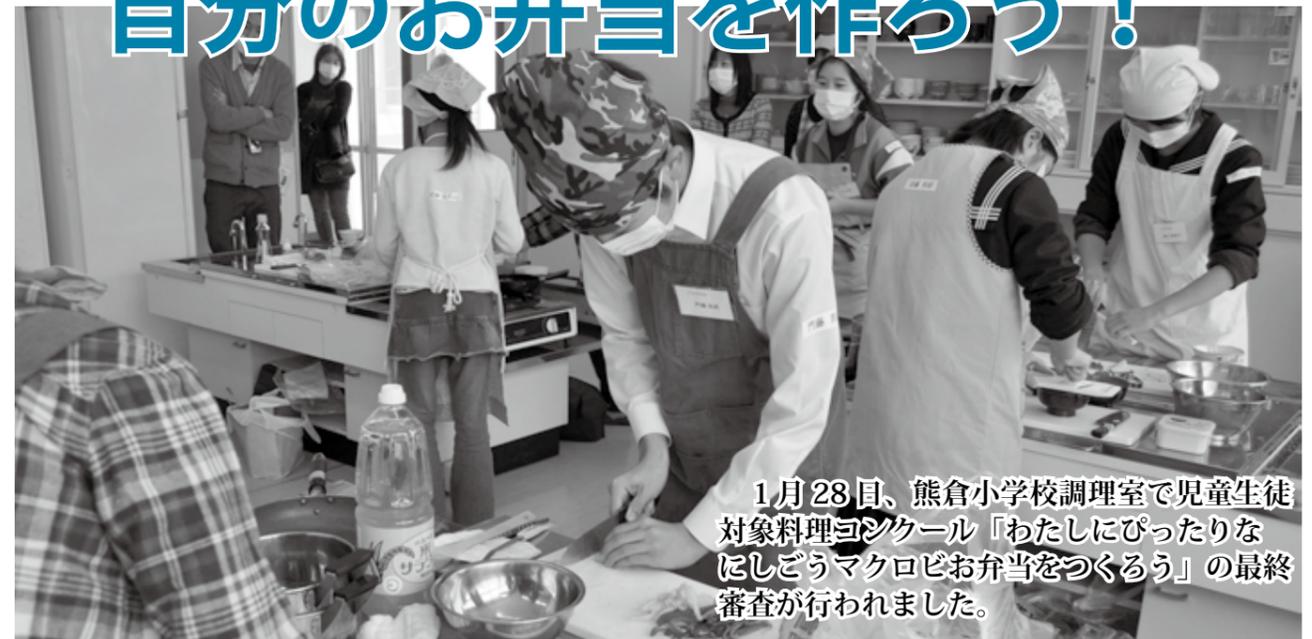


▲卵焼きに一工夫！



▲表彰式が終わって記念撮影

自分のお弁当を作ろう！



1月28日、熊倉小学校調理室で児童生徒対象料理コンクール「わたしにぴったりなしごうマクロビお弁当をつくらう」の最終審査が行われました。

このコンクールは、「ふくしまっ子食育推進ネットワーク事業」西郷村食育推進事業として、村食育推進地域検討委員会主催で実施されており、第七回目となる今年は、村内各小中学校から、小学生二百九十四人、中学生三百九人が応募しました。学校内と村食育推進地域検討委員会による二回の書類審査により小学校の部、中学校の部、それぞれ八人が最終審査に残りました。

最終審査では自分で作ったレシピで、お弁当を審査用と自分用に同じ物を二個作るという課題が出されました。それぞれ自分のレシピどおりのお弁当を作るために用意してきた材料を使って調理する子どもたちの間を、審査員が採点をしながら見て回りました。調理方法や衛生面も審査の対象となるため、調理をする様子を細かくチェックしていました。調理の手際の良さや、食材に一工夫を加えて調理する様子に感心していました。お弁当ができあがった後、審査員による試食が行われました。最初にお弁当の盛りつけ方や彩りを見、次に味や食べやす

さ栄養バランスなどが審査されました。どのお弁当も工夫してあり味も良く採点に頭を悩ませていましたが、それぞれの部とも、わずかな得点差で各賞の受賞者が決まりました。（審査結果については次ページに掲載）

審査員を代表し、荒井孝祐県南教育事務所社会教育主事兼指導主事から、「皆さんが一生懸命、ていねいに調理をしている姿に心打たれました。今日のために様々なことを考えて来たと思います。考えることで自立する心が養われます。皆さんは食からそれを学んでおり、これからも心を養うことによって自立した立派な大人になってください」と講評をいただきました。

また、学校給食センター亀田明美栄養教諭からは、「子どもたちは、『にしごうマクロビ給食』に使われている食材を、お弁当に上手く取り入れていました。また、手際良く調理をしており、かなり練習したようですよ。調理後は、どの子も『最後までひとりで、やりとげた』という達成感を感じていました。とても良い取り組みでした」との感想をいただきました。

審査結果

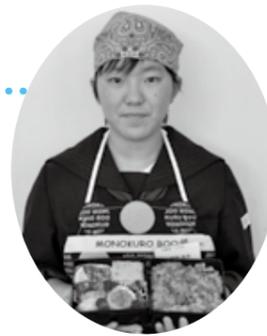
小学校の部

各賞	学校名	学年	氏名	料理名
最優秀賞	小田倉小学校	6年	渡辺 愛理	ヘルシーだけど栄養満点弁当
優秀賞	小田倉小学校	6年	大川 遥菜	お肉がとうふに大変身！？ヘルシー弁当
県南農林事務所長賞	熊倉小学校	6年	椎名 友里花	和食中心のお弁当
優良賞	熊倉小学校	6年	松浦 奈々帆	かぜに負けない栄養たっぷりお弁当
優良賞	小田倉小学校	5年	鈴木 雄斗	栄養「満点」弁当
優良賞	米小学校	6年	田中 剣斗	いろあざやか弁当
優良賞	羽太小学校	6年	近藤 ふたば	自分のためのカラフル弁当
優良賞	川谷小学校	5年	長谷部 駿	カラフル鮭弁当

中学校の部

各賞	学校名	学年	氏名	料理名
最優秀賞	西郷第一中学校	3年	吾妻 香奈	受験に勝つ！！自分のための弁当
優秀賞	西郷第一中学校	2年	設楽 遥	部活後の昼食にぴったり☆
県南農林事務所長賞	川谷中学校	3年	門藤 真直	脳をきたえる弁当
優良賞	西郷第一中学校	2年	大島 萌香	肉じゃが弁当
優良賞	西郷第一中学校	2年	仁平 早耶	ヘルシー☆さばのカレーソーテー弁当
優良賞	西郷第二中学校	1年	安藤 希	低カロリーヘルシー弁当
優良賞	川谷中学校	3年	須藤 明郁	手づくりがんもの受験がんばり弁当
優良賞	川谷中学校	3年	西山 真理子	にんじんパラダイス

中学校の部 吾妻香奈さん



▲吾妻香奈さんとお弁当

「揚げ物の加減が難しかったです。今年は中3で最後だけど、これからの生活でもいろいろ作っていきたいです」

小学校の部 渡辺愛里さん



▲渡辺愛里さんとお弁当

「作る数が多くて、ちょっと大変だったけど、こういう賞をもらえてうれしかったです」

最優秀賞受賞者の
コンテスト

温泉健康センター ちやぼランド西郷で 湯ったり、湯っくり疲 れをいやすませんか？

ちやぼランド西郷では、村内にお住まいの満七十歳以上の方の健康増進を目的に、定休日(毎週木曜日)を除く全営業日で「高齢者無料開放事業」を実施しています。

健康推進課で発行している「**高齢者無料証明書**」をお持ちいただければ、入湯税百円のみで利用することができます。

村では、**第2・第4水曜日**に無料送迎バスを下記運行表により運行しています。バスの定員は二十七名です。電話による予約先着順となりますので、**運行前日の正午までに、健康推進課高齢者支援係にご予約ください。**



※必ず無料証明書を
ご持参ください。

■問合せ
高齢者無料送迎
バス予約担当
健康推進課 高齢者支援係
《保健福祉センター内》
☎ 25 - 3910

バス運行方面	バス運行日					
第1方面 (虫笠、羽太、柏野方面)	4月11日(水)	5月23日(水)	7月11日(水)	8月22日(水)	10月10日(水)	11月28日(水)
第2方面 (長坂、米、間の原、熊倉方面)						
第3方面 (鶴生、真船、追原方面)	4月25日(水)	6月13日(水)	7月25日(水)	9月12日(水)	10月24日(水)	平成25年 3月13日(水)
第4方面 (折口原、川谷方面)						
第5方面 (山下、上新田、下新田、 原中、一の又、芝原方面)	5月9日(水)	6月27日(水)	8月8日(水)	9月26日(水)	11月14日(水)	平成25年 3月27日(水)
第6方面 (大平、黒川、芝原方面)						



「ちやぼランド西郷」は、ファミリー浴室をはじめ、サウナ、気泡浴、寝湯など大人から子どもまで幅広く楽しめる施設となっております。

浴室の窓からは、四季折々にその様相を変える甲子山や旭岳などを眺めることができます。

また、入浴後は疲れをいやすためのレストルームをはじめ、広々とした大広間でゆったりとくつろげます。

ぜひ、ご家族皆様さんでご利用ください。

●入浴利用料金

	1日入浴	17時以降
12歳以上	600円	400円
3歳以上 12歳未満	300円	200円

●個室利用料金

	2時間当たり
8畳	600円
10畳	800円
12畳	1,000円

●利用時間

10:00～21:30

※営業時間は季節により変動する場合があります。

※毎月26日は「風呂の日」となっていますので、利用料金が半額になります。

※毎週木曜日は定休日です。(夏休み、ゴールデンウィーク、年末年始を除く)

☎ 36 - 2626

『ちやぼランド西郷無料入浴券』をお持ちの方へ

『ちやぼランド西郷無料入浴券』の使用期限が平成24年3月31日までとなっておりますので、お持ちの方は期間内にご使用ください。(但し、12歳以上は入湯税100円になります)

■無料入浴券のお問い合わせは、商工観光課まで ☎ 25 - 2910

平成24年度「ちやぼランド西郷」高齢者無料送迎バス運行表

上段時間：迎える時間 下段時間：帰りの時間

バス運行方面	バス運行路線および時間										
第1方面 (虫笠、羽太、柏野方面)	9:10	9:13	9:15	9:20	9:25	9:30	9:33	9:37	10:00		
	真名子チェーン脱着所	牛窪バス停	虫笠集落センター前	上羽太公民館前	旧森商店前	南バス停	上柏野バス停	下柏野バス停	ちやぼランド		
第2方面 (長坂、米、間の原、熊倉方面)	10:30	10:35	10:38	10:40	10:43	10:45	10:50	10:55	11:20		
	長坂消防所前	小針商店前	旧佐藤クリニック前	熊本工務店前	五反歩交差点	谷地中バス停	下熊倉バス停	熊倉公民館前	ちやぼランド		
第3方面 (鶴生、真船、追原方面)	9:10	9:15	9:20	9:30	9:33	9:35	9:40	9:45	9:47	10:00	
	段の原	高助バス停	鶴生上バス停	真船墓地前交差点	菊地商店前	吉野屋商店前	追原公民館前	自衛隊入口	西郷滯入口バス停	ちやぼランド	
第4方面 (折口原、川谷方面)	10:30	10:32	10:35	10:38	10:40	10:43	10:45	10:55	11:05	11:25	
	西原バス停	コメリ前	元森下商店前(金田商店脇)	熊倉小学校前	役場入口バス停(ヒソイル前)	東高山バス停	折口原駐在所前	白河農協報徳営業所	由井ヶ原バス停	ちやぼランド	
第5方面 (山下、上新田、下新田、原中、一の又、芝原方面)	9:05	9:07	9:15	9:20	9:25	9:28	9:32	9:35	9:40	9:45	10:00
	旧山下消防所前	元リカーショップ相馬前	東邦銀行新白河支店前	新白河駅	森の湯バス停	小田倉児童館前	さわや商店前	西郷二中前	一の又公民館前	芝原公民館前	ちやぼランド
第6方面 (大平、黒川、芝原方面)	10:30	10:32	10:35	10:40	10:45	10:50	10:55	11:00	11:05	11:20	
	大平石井食堂前	大平橋バス停	清水火の見下	黒川公民館前	稗返バス停	柳沢入口バス停	赤坂バス停	旧口無バス停	甲子高前	ちやぼランド	
	14:55	14:52	14:50	14:45	14:40	14:35	14:32	14:28	14:20	14:15	14:00
	16:10	16:05	16:02	16:00	15:57	15:55	15:50	15:45	15:35		15:20
	14:50	14:45	14:40	14:30	14:27	14:25	14:20	14:15	14:13		14:00
	16:10	16:08	16:05	16:02	16:00	15:57	15:55	15:45	15:35		15:20
	14:55	14:53	14:45	14:40	14:35	14:32	14:28	14:25	14:20		14:00
	16:10	16:08	16:05	16:00	15:55	15:50	15:45	15:40	15:35		15:20

まきば保育園で節分豆まき会が行われました。園児は自分たちで作った鬼のお面をつけてホールに集まり、節分についてのお話を聞き、鬼は心の中にもいるというお話の劇を見ました。その最中突然、鬼の扮装をした先生が登場すると、ホールの中は一時騒然となり泣き出す園児もいましたが次第に慣れ、みんな一緒にゲームをして豆まき会を楽しみました。

え！鬼が来た！？



2/3

みずほ保育園で、村英語指導助手クリス・サンダーズ先生による「英語であそぼう」が4・5歳児を対象に行われました。これは毎月1回、遊びを通して英語に親しむことを目的に行われています。この日は、2種類の国旗のカードを使い、英語で名前を言った国のカードを集めるゲームをしました。園児は英語で国の名前を言いながら、夢中でカードを集めていました。

英語でゲーム！



2/6



1/24

茶道を体験！

米農林漁家・婦人活動促進施設で村茶道会会員の指導のもと、村立西郷幼稚園の茶道教室が行われました。ほし組（4歳児）は初めて体験する茶道教室です。園児22人は、茶席での歩き方や座り方などの作法を学んだ後、お菓子とお茶のいただき方の指導を受けました。お茶をいただいた後、抹茶を見せてもらったりしながらお茶に親しんでいました。



1/25

歌にあわせてマッサージ

保健福祉センターで「赤ちゃんとママのふれあいひろば」が開催され、8組の親子が参加しベビーマッサージの指導が行われました。お母さんは、赤ちゃんの免疫力を高める効果があるマッサージを、歌に合わせて行いました。お母さんのやさしいマッサージを受け、赤ちゃんが気持ち良さそうな表情になると、それを見てお母さんも笑顔になっていました。

この春、小学校へ入学予定の子どもたちの1日入学が村内各小学校で行われました。新1年生たちは、在校生による鍵盤ハーモニカの演奏などで歓迎を受けた後、ぬり絵をしたり、在校生のお兄さんお姉さんと一緒に遊んだり、少しだけ小学校生活を楽しみました。

2/3



▲在校生が歓迎の演奏。上手だね！（熊倉小学校）



▲仲良くぬり絵をしました。（熊倉小学校）

2/8



▲いくつ重ねられるかな？（小田倉小学校）



▲校長先生のお話。緊張します。（小田倉小学校）

2/10



▲新入生に1年間の行事を教えます。（羽太小学校）



▲紙芝居おもしろいね！（羽太小学校）

スキーって楽しい！

「西郷っ子ふれあい体験塾 スキーに挑戦」が天栄村のグランディ羽鳥湖スキーリゾートで、西郷スキークラブのメンバー7人を講師に迎え、塾生51人が参加して行われました。

中には、初めてスキー靴をはく塾生もいましたが、講師から各々のレベルに合わせた丁寧な指導を受け、スキーの技能を向上させていました。



1/21

子どもたちの未来を守るために

原発事故からまもなく一年。村内各地区で除染に関する講習会が開かれたり、通学路の除染作業が行われるなど、子どもの安全を守るための活動が行われています。



▲雪の残る中、枯葉の清掃作業

●通学路の除染

についての説明が行われ、除染作業の手順や注意すべきことを説明する映像が上映されました。質疑応答では、参加者から除染に関する質問の他、放射線や被ばくに関する質問も出されました。

一月二十六日、米小学校では、二月五日に実施する通学路等の除染に先立ち、米小学校父母と教師の会主催による除染講習会が行われました。

講習会では、独立行政法人日本原子力研究開発機構福島環境安全センターなどから講師をお招きし、放射線の基礎知識の説明を受けた後、除染方法の細かな点

についての説明が行われ、除染作業の手順や注意すべきことを説明する映像が上映されました。質疑応答では、参加者から除染に関する質問の他、放射線や被ばくに関する質問も出されました。

二月五日に、米小学校父母と教師の会と間ノ原行政区の皆さんにより除染活動が行われ、枯葉などの清掃や通学路の土砂の除去、高圧洗浄機とデッキブラシを使用しての道路の洗浄を実施しました。その結果、ほとんどの地点で除染前より放射線量を低減化することができました。

今回が第一回目でしたが、これからも子どもの安全のために通学路の除染活動を行う予定です。

●新たなモニタリングシステム



▲熊倉小学校に設置されたリアルタイム線量測定システム

放射線物質や放射線は、目で見ることができず、その都度、線量計で測定しなければ、どのくらいの放射線量があるのかわかることはできません。子どもたちを被ばくから守るためには、常に今の状況を知り、それに応じて対策をとる必要があります。

現在、文部科学省では子どもが日中過ごす時間が多い場所である学校などに、リアルタイム線量測定システムの設置を県内全域で行っています。このシステムでは、保育施設・小学校では地上五十cm、その他の施設では地上1mの地点で

空間線量を二十四時間連続で測定し、数値を表示します。さらに、文部科学省や県のホームページなどに、それぞれの設置場所で測定された放射線量が、リアルタイムで表示されるようになります。また、ソーラー発電による放射線モニタリングシステムが、日本録機工業(株)と(株)カイン精密工業から村に寄贈され、役場駐車場に設置されました。このシステムでは、十秒ごとに放射線量を二十四時間表示しています。

これらのシステムを利用することにより、放射線量を常に知ることが可能になり、状況の変化に迅速に対応することが出来ます。



災害対応車として、エステイマハイブリッド車が引渡されました

二月二日、郵便葉書「東日本大震災寄付金付かもめ」及び特殊切手「東日本大震災寄付金付」からの寄付金による、平成二十三年度東日本大震災寄付金配分事業災害対応車(エステイマハイブリッドX)の引渡し式が行われ、郵便事業(株)白河支店長より村長へ車のキーが手渡されました。

この車両は、乗用として使用するだけでなく、緊急時に電源が喪失した場合、電源車として利用することもできます。

西郷村議会

放射能対策特別委員会報告

平成24年3月
西郷村議会
発行

西郷村議会では、平成二十三年九月定例会において「西郷村議会放射能対策特別委員会」(以下、「特別委員会」といいます)を設置いたしました。

特別委員会の設置の目的は、東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能被ばくおよび汚染などを踏まえ、西郷村域における対策のあり方について調査検討および提言することです。

■組織

特別委員会の委員は、正副議長を除く十六名の議員で構成されており、委員長には佐藤富男議員、副委員長には高木信嘉議員が選出されました。なお、議長と副議長はオブザーバーとして参加していません。

また、特別委員会は三つの班で構成されており、第一班は文教厚生常任委員会、第二班は産業建設常任委員会、第三班は総務常任委員会の議員が所属しております。三つの班では、下表のようにそれぞれの分野で放射能や除染の対策などについて調査しており、さまざまな課題について総合的に検討しています。

【特別委員会の構成表】

第1班 (健康被害対策 および除染対策など)	◎ 藤田 節夫 佐藤 富男 真船 正晃	○ 鈴木 勝久 仁平喜代治 大石 雪雄
第2班 (農作物の安全・土壌調査 および除染対策など)	◎ 後藤 功 高木 信嘉 小林 重夫	○ 矢吹 利夫 上田 秀人 金田 裕二
第3班 (風評被害補償・ 住民不安解消対策など)	◎ 秋山 和男 室井 清男 南館かつえ	○ 徳田 進 白岩 征治 鈴木 宏始

◎：班長 ○：副班長

■活動状況

特別委員会では、昨年十月二十五日(火)と二十六日(水)の二日間に行われ、要望活動を行いました。二十五日は福島県庁を訪れ、佐藤雄平福島県知事に、国や東京電力が福島県民全員に適切で妥当な補償を行うことを明記した要望書を提出しました。

その後上京し、首相官邸において、福島県民の思いを込めた要望書を内閣総理大臣補佐官に手渡ししました。引き続き、民主党本部、文部科学省や経済産業省を訪れ、福島県の放射線被災地住民の思いを伝えてきました。



▲福島県知事への要望活動の様子(10/25)



▲東京電力(株)本社への要望活動の様子(10/26)

翌二十六日は朝から福島県選出国会議員の事務所を訪ね、二十五日の要望活動を報告するとともに、支援と協力を要請してきました。

午後には東京電力(株)本社を訪問し、廣瀬常務取締役等に要望書を手渡し、その後、会議室において特別委員会の委員全員で、東京電力の企業としての事故に対する不手際な対応と責任を追求しました。

また、補償問題は、放射線被害という特殊な被害であることを指摘し、福島県民の視点に立った長期的な補償を求めました。

■緊急抗議活動を実施

平成二十三年十二月六日、文部科学省の原子力損害賠償紛争審査会が示した「中間指針追補」により、西郷村を含む西白河郡、白河市、東白川郡などの県南地域、また、会津地域が賠償区域から除外されたことを受け、十二月定例会において内閣総理大臣宛の抗議文を決議し、十二月十六日(金)に抗議活動を行いました。



原子力発電所事故による損害は、県内全域、全県民が被害を被っているにもかかわらず、指針では、県南、会津、南会津地方が自主的避難などの対象区域外に

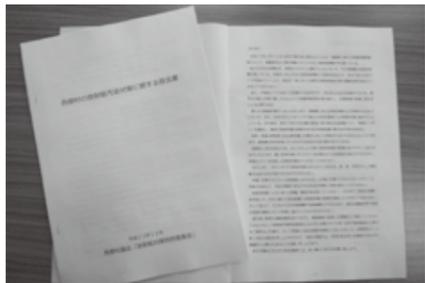
なっており、福島県民が復興から立ち上がろうとしている矢先、福島県民を分断するものであり、この三地域の被害実態を反映しておらず、到底納得できるものではありません。当日は、内閣府や文部科学省に抗議文を提出し、さらに福島県選出の国会議員全員に抗議内容への理解を求め、福島県を分断することなく県内全域が賠償範囲に組み入れられるよう要望してまいりました。

《訪問先国会議員》

- ◇衆議院
 - 石原洋三郎(福島一区・民主党)
 - 太田 和美(福島二区・民主党)
 - 玄葉光一郎(福島三区・民主党)
 - 渡部 恒三(福島四区・民主党)
 - 吉田 泉(福島五区・民主党)
 - 山口 和之(比例東北・民主党)
 - 吉野 正芳(比例東北・自民党)
 - 高橋千鶴子(比例東北〈青森県〉・日本共産党)
- ◇参議院
 - 金子 恵美(福島選挙区・民主党)
 - 増子 輝彦(福島選挙区・民主党)
 - 森 まさこ(福島選挙区・自民党)
 - 岩城 光英(福島選挙区・自民党)
 - 佐藤 正久(比例東北・自民党)
 - 小熊 慎司(比例東北・みんなの党)
 - 荒井 広幸(比例東北・新党改革)

■村長に提言書を提出

特別委員会は、十二月二十日(火)に委員会を開催し「西郷村の放射能汚染対策に関する提言書」を村長に提出しました。提言書を提出することは委員会の目的の一つで、方針一から方針三まで目的別に分けてあり、主な内容は、ホルボディーカウンターの購入と甲状腺検査などの体制の構築や子どもたちが時間を気にせず砂遊びができる屋内砂遊び場の設置、さらに、屋内プールの設置などを取り上げています。また、除染をするために専門家の常駐による除染指導の徹底や、放射性汚染物質の仮置き場の確保に全力を尽くすことなど、村民を守るための対策が提言として盛り込まれています。



▲村長に提出した「西郷村の放射能汚染対策に関する提言書」

■今後の特別委員会活動

特別委員会が発足してから五ヶ月が過ぎようとしております。われわれ特別委員会委員は、原子力損害賠償紛争審査会が示した「中間追補」の自主的避難などに係る損害について、対象区域から県南九市町村と会津地方の市町村がもれていることに対し、その対象区域に入れることを求めています。要望および抗議の相手方は、文部科学大臣と原子力損害賠償紛争審査会であり、交渉の相手は東京電力ではないことを確認しています。

今後、白河地方市町村特別委員会の正副委員長会議などを開催するなど、白河地方市町村議会が一体となり、この要求を勝ち取るべく努力をまいりますとともに、さらに、村民の皆さまが満足できるよう活動してまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

なお、特別委員会に対するご意見などがありましたら、左記までご連絡をお願いいたします。

■問合せ
議会事務局
☎ 25-2980

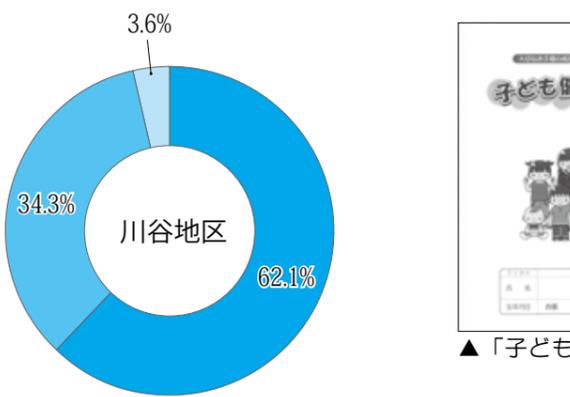
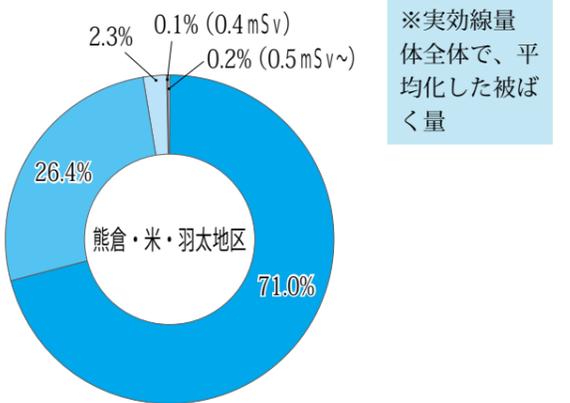
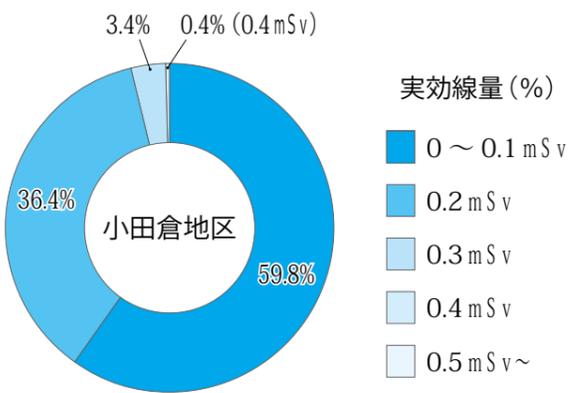
ガラスバッジの

測定結果について(一回目)

村が、中学生以下の子どもと妊婦の方を対象に配布しましたガラスバッジ(放射線個人積算線量計)の第一回目の測定結果をお知らせします。



2カ月間の放射線積算線量測定結果



実効線量 (%)
 ■ 0 ~ 0.1 mSv
 ■ 0.2 mSv
 ■ 0.3 mSv
 ■ 0.4 mSv
 ■ 0.5 mSv ~

※実効線量体全体で、平均化した被ばく量

- 測定期間 十月一日～十一月三十日(二カ月間)
- 回収人数 二、二五七人
- 測定人数(地区別) 二、二五七人
- ▼小田倉地区 九八一人
- ▼熊倉・米・羽太地区 一、一〇七人
- ▼川谷地区 一六九人

■問合せ 健康推進課 保健係
☎ 25-1115



▲「子ども健康手帳」

「子ども健康手帳」をご活用ください。

村で生活している子どももの生活状況や検診・検査の結果等を記録し、将来に向かっての長期的な健康管理等に役立てていただくため、二月から「子ども健康手帳」の配布が始まりました。この手帳にはガラスバッジの測定結果を記録するページもありますので、ご活用ください。

第二十二回 統計入門

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにするために、製造業を営む事業所を対象に行われている調査です。今回公表されたのは、平成22年12月31日現在で実施された調査結果で産業別、従業者規模別、都道府県別に主要項目について集計したものです。

福島県の従業員4人以上の事業所数は全体で4,186事業所、従業員数は165,236人、製品出荷額等は5,095,711百万円です。最も事業所数が多い産業は食品製造業で、従業員数も全体の10.2%と多くなっていますが、製造品出荷額等は278,178百万円と24産業中では7位となっています。一方、情報通信機械器具製造業の事業所数は130事業所で14位ですが、従業員数は全体の8.6%、出荷額等は15.6%と、ともに上位を占めています。このことから情報通信機械器具製造業は、1事業所当たりの従業員数や出荷額等が多い産業であることがうかがえます。

平成22年工業統計調査の概要版が公表されました。

【福島県の工業統計調査結果より】

調査対象：従業員4人以上の事業所

事業所数の多い産業	事業所数	構成比 (%)	前年比 (%)
食 料 品 製 造 業	588	14.0	-5.2
金 属 製 品 製 造 業	394	9.4	-7.7
織 維 工 業	389	9.3	-8.0
生産用機械器具製造業	317	7.6	-1.6
窯業・土石製品製造業	268	6.4	-5.3

従業員数の多い産業	従業員数(人)	構成比 (%)	前年比 (%)
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス ・ 電 子 回 路 製 造 業	17,178	10.4	0.6
食 料 品 製 造 業	16,862	10.2	-0.9
情報通信機械器具製造業	14,239	8.6	-0.8
金 属 製 品 製 造 業	11,294	6.8	5.2
輸送用機械器具製造業	10,946	6.6	1.0

製造品出荷額等の多い産業	出荷額等(百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
情報通信機械器具製造業	792,668	15.6	3.4
化 学 工 業	487,386	9.6	7.6
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス ・ 電 子 回 路 製 造 業	484,684	9.5	0.9
輸送用機械器具製造業	410,857	8.1	7.9
飲料・たばこ・飼料製造業	324,082	6.4	4.2

(出典：「経済産業省大臣官房調査統計グループ
平成22年工業統計表産業編 [概要版]」)

村地域安全推進協議会に 白河警察署より感謝状贈呈



▲村地域安全推進協議会運営委員会メンバー

西郷村地域安全推進協議会は、1月24日に昨年の様々な地域安全活動に対して白河警察署柴崎裕署長より感謝状を受けました。

この感謝状は、白河警察署が昨年に警察業務への協力や交通事故防止など各分野で功績のあった個人18人と16団体に感謝状を贈ったもので、村地域安全推進協議会は、東日本大震災直後から村内の防犯や交通事故防止活動を積極的に行ったことが評価されました。

村地域安全推進協議会は、毎月1回の会議や青色防犯パトロールカーを有効に活用しながら地域安全のために活動を行っております。

生活によって使用されるエネルギーの増大によって二酸化炭素などが増加し、それらが原因で生態系への悪影響が懸念されています。バイオマス（有機資源）とは、バイオマス（有機資源）の発生から利用まで最適な手順で結ばれた総合的な活用システムが構築された地域を意味します。



村は、恵まれた自然環境の中にあつて資源の有効利用を生活によって使用されるエネルギーの増大によって二酸化炭素などが増加し、それらが原因で生態系への悪影響が懸念されています。バイオマス（有機資源）とは、バイオマス（有機資源）の発生から利用まで最適な手順で結ばれた総合的な活用システムが構築された地域を意味します。

村は、バイオマスタウン構想の実現に向け、村内で発生するバイオマスを有効活用するため、村給食センターにたい肥製造機を設置しました。

目指します。資源の再利用を通して、快適な生活環境を守っていきたく考えています。そこで、環境を守る行動の一つとして、バイオマスの活用や太陽光発電などの新エネルギーの導入を進めています。村給食センターに導入したいたい肥製造機は、今まで単に焼却されていた給食食材の残さ及び収集される給食残さから生ごみの有効利用としてたい肥を製造します。

たい肥の製造方法は、自然界に存在する微生物の働きを利用して生ごみを効率よく分解・減容できるため、安全なたい肥を製造することができ、有機性廃棄物の微生物処理方法による生ごみ処理機の導入により、高い肥効性を持つたい肥の製造と有効利用により、循環型社会の形成を推進するものであります。

また、バイオマス教育や環境問題に対する意識向上への一役となってくれるものご期待されています。

問い合わせ
企画調整課 企画情報係
☎25-2943
✉kikaku@vill.nishigo.
fukushima.jp

「環境とエネルギーとの調和」に向けて

3月の読み聞かせ会

3月27日(火)
11:00~11:30

原 ゆたか ポプラ社

3月の休館日

5日(月)・12日(月)
19日(月)・26日(月)
29日(木)~4月2日(月)

よモーくん

来ぶらり

西郷村中央公民館図書室だより

一般書

鯛の記(直木賞受賞作) 葉室 麟 祥伝社

共喰い(芥川賞受賞作) 田中 慎弥 集英社

道化師の蝶(芥川賞受賞作) 田中 慎弥 集英社

あんぼん 佐野 真一 小学館

手作りの通園・通学グッズ 主婦と生活社

震災に強い家 日経ホームビルダー 日経BP社

児童書

かいけつゾロリ はなよめとゾロリじょう 原 ゆたか ポプラ社

五龍世界

壁井 ユカコ ポプラ社

職員室の怪談 加藤 一 あかね書房

実物大恐竜図鑑 デヴィット・ベルゲン 小峰書店

絵本

ぞうのたまごのたまごやき 寺村 輝夫 理論社

プリンちゃん 中川 千尋・高尾裕子 理論社

こりやまてまで 中脇 初枝 福音館書店

くらい、くらい はせがわ せつこ 福音館書店

▲『プリンちゃん』

図書の返却場所が増えます!!

四月一日より中央公民館図書室で借りた本をイオン白河西郷店二階の行政サービスセンターと村保健福祉センターで返却できるようになります。ぜひ、ご利用ください。

お知らせ

乳がん集団検診

●**検診日**
4月16日(月)・17日(火)・18日(水)・23日(月)・
平成25年1月11日(金)・28日(月)
①午前(50歳以上) 上限40人
②午後(40歳～49歳) 上限15人
●**場所** 村保健福祉センター
●**対象者**
平成25年3月31日までに40歳以上となる女性で、昨年の検診を未受

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民)	25-1114	下水道	25-2912
(生活環境・交通)	25-2197	会計室	25-2934
福祉課(国保)	25-1449	議会事務局	25-2980
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	農業委員会事務局	25-2946
商工観光課	25-2910	西郷村土地改良区	25-1116
農政課	25-1116	学校教育課	25-2370
建設課(管理)	25-1117	生涯学習課	25-2371
(事業)	25-1118	代 表	25-1111

保健福祉センター他

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(高齢者支援)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121	※代表(25-1111)からの転送は不可	

●歯科医 3月休日当番日

4日	クリニックおおまち	(白河市)	☎23-1110
11日	芳賀医院 歯科	(西郷村)	☎25-2862
18日	早坂歯科医院	(白河市)	☎24-6480
20日	はやし歯科医院	(白河市)	☎24-1818
25日	古市歯科クリニック	(中島村)	☎52-2894

●小児科医 3月休日当番日

4日	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎21-2166
11日	おかざきクリニック	(白河市)	☎23-2551
18日	緑が丘さくら診療所	(白河市)	☎35-1555
20日	関 医 院	(白河市)	☎23-3003
25日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎23-7811

●内科・外科医 3月休日当番日

4日	野村貴成堂クリニック	(白河市)	☎23-3071
11日	穂 積 医 院	(白河市)	☎22-5101
18日	緑が丘さくら診療所	(白河市)	☎35-1555
20日	ら くら 医 院	(白河市)	☎54-5333
25日	渡 部 医 院	(矢吹町)	☎44-4111

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎23-9909
日曜・祝日のみ(9時～17時)

(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介・場所の案内をします)

●**検査方法**
視触診およびマンモグラフィ
(40歳代は2方向撮影)
●**検診料**
1,000円(検診当日)
●**申込期間** 3月13日(火)～
(土・日・祝祭日を除く)
※定員になり次第終了します。
●**申込方法および受付時間**
村保健福祉センター窓口、または電話で申し込んでください。申込者には、後日詳しい日程などを通知します。

●**定員** 330人(各検診日55人限定)
●**注意事項**
乳がん検診は完全予約制で実施するため、予約した日の変更はできませんのでご注意ください。
●**問合せ** 健康推進課(保健係)
西郷村小規模修繕登録契約 希望者登録制度
この登録制度は、村が発注する小規模修繕(50万円未満のもの)の受

●今月の納税および上下水道使用料

国民健康保険税(9期)
介護保険料(9期)
上下水道使用料(3月分)

4月2日(月)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●**村内の休日診療所** いわしなクリニック(☎48-1234)
[診療日] 3月4・11・18・25日(8時30分～12時30分)

注を希望する村内の事業者の方を対象に、簡単な手続きで登録をいただき、受注機会の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的としています。
●**受付期間**
随時登録受付を行っています。
(土・日・祝日を除く勤務時間内)
●**問合せ・申請場所**
総務課(財産管理係)
※登録手続、必要書類などの詳細については、村ホームページをご覧ください。

自動車税・軽自動車税の変更手続・移転手続などはお済みですか?

自動車税と軽自動車税は、4月1日現在の登録名義人である所有者に課税されます。そのため、移転登録や抹消登録が3月中に行われていないと、元の所有者に課税されることとなります。
自動車やバイクを他人に譲渡した、下取りに出した、壊れて動かなくなり使用しなくなった、などにより車検証の記載と実態が異なる場合には、すみやかに車検証の登録変更などの手続きをしましょう。

●**問合せ**
〈自動車税〉
福島県南地方振興局県税課
☎23-15119
〈軽自動車税〉
税務課(賦課係)

高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日からは、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証を提示すれば、ひと月の医療機関などの窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。
70歳未満の方と70歳以上で非課税世帯の方は、事前に医療保険者から

限度額適用認定証などの交付を受けてください。詳しくは、ご加入の医療保険者にご相談、または厚生労働省ホームページをご覧ください。
●**問合せ** 福祉課(国保係)
事業主(一般企業)自営業(農業・畜産・商店など)の皆さまへ
福祉施設や養護学校では、障がい者の実習受入先を探しています。実習期間中は、関係機関がサポートします。障がい者の職場実習の受け入れと内職の提供にご協力ください。
●**問合せ** 福祉課(地域福祉係)

人権擁護委員

総務省では、西郷村を担当する人権擁護委員として、平成24年1月1日付けで次の方を委嘱しました。

- 川勝 直子 大字小田倉字上野原 251-4
☎25-2581
- 白岩 晶子 大字羽太字虫笠 17
☎25-1733

※その他に4名の方が西郷村人権擁護委員となっています。いつでも自宅で相談に応じています。

- 田邊 敏捷 大字米字間ノ原 107
☎25-1135
- 鈴木 俱子 大字小田倉字前山 122
☎25-3824
- 真船善一郎 大字小田倉字上野原 455
☎25-2175
- 和知 七郎 大字柏野字腰時 27
☎25-3366

●**問合せ** 住民生活課(住民係)

「広報にしごう」への掲載広告募集!

平成24年度に村が作成する「広報にしごう」への掲載広告を募集します。

掲載できる広告については、村の広報紙に掲載する広告としてふさわしいものに限り、詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

- 広告の掲載料**(掲載1回につき)
1段すべて(この枠の2倍の大きさ).....12,000円
1段の半分(この枠の大きさ).....6,000円

●**問合せ** 企画調整課(広報統計係)

つらい つらい 誰にも話せない 借金の悩み... ご相談ください 秘密は厳守 いたします

司法書士法人 あおば事務所

福島事務所: TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2
須賀川事務所: TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177

募 集

西郷単位制総合大学

村教育委員会生涯学習課・中央公民館では、西郷単位制総合大学の学生を募集します。

● 申込期間

3月12日(月)～3月30日(金)

● 申込方法

村文化センター窓口へ諸経費400円と保険代(※)を添えて申し込んでください。

※保険代：文化活動のみ800円、文化とスポーツ活動1,850円、65歳以上で文化とスポーツ活動1,000円のいずれか一つ

● 入学資格

18歳以上で村在住者

● 定員

70人程度

村教育委員会
生涯学習課・中央公民館

☎ 25-2755

「出逢い&ふれあいの会」

企画委員(ボランティア)

白河市と西白河郡各町村では、結婚を希望する男女の出逢いの場を演

出するイベント「出逢い&ふれあいの会」を実施しています。

このイベントの企画・運営に協力していただけるボランティアを募集します。

● 活動内容

イベントの企画運営(年2回実施予定)

● 募集人数

5人程度

● 参加資格

満18歳以上の方で、月1回程度の企画委員会に参加できる方

● 賃金

無し(ボランティア)

● 申込期限

3月30日(金)

● 応募方法

電話(住所・氏名・生年月日・電話番号をお伝えください)

● 問合せ・申込み

企画調整課(企画情報係)

試 験

陸上自衛隊予備自衛官補

予備自衛官補とは、自衛官としての勤務歴がない方々を予備の自衛官に任用する制度です。

一般公募は年齢制限のみ。技能公募は、衛生・語学・整備・情報処理・通信・電気・建設などの国家資格などを有する方を募集します。

● 受験資格

① 一般公募：18歳以上34歳未満

② 技能公募：18歳以上53～55歳未満

● 受付期間

4月4日(水)

● 試験日

4月15日(日)

● 問合せ

自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所
☎ 24-0372

善意
ありがとうございます。

◎西郷村に寄附された方々をご紹介します。

▼小針 義孝さん

(1月23日、スポーツ振興のために)

100,000円

▼公益財団法人

ユネスコ・アジア文化センター

(2月8日、教育振興のために)

280,000円

みもり製麺

石うすそば粉は
挽いたうまがっぺ!

3月はお試し期間・550円が400円

のごすどおしごったがら1玉でも2玉でも大丈夫です。



西郷

Nishigo

デジタル化

Digitalization

宣言

Declaration



Chapter 19

アナログテレビ放送終了まで

残り1カ月!

東日本大震災の影響により、東北3県（岩手、宮城、福島）においては、アナログテレビ放送の終了が延期されておりましたが、平成24年3月31日(土)をもって、地上デジタルテレビ放送に完全移行されます。



【磐城西郷中継局】まもなく地上デジタルテレビ放送の電波が発射されます

川谷（蒲日向）地区には、以前からNHK単独の中継施設が設置されておりましたが、このたび同じ場所に民放4局の中継施設が併設され、アナログテレビ放送終了後（全中継施設停波・停止後）から地上デジタルテレビ放送の試験放送が開始されることになりました。

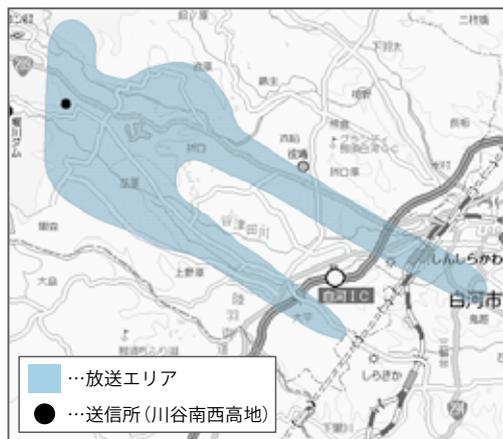
試験放送は、通常どおり地上デジタルテレビ放送を視聴することができますが、確認・調整のために、一時映像に乱れが生じたり、場合によっては放送を休止することもあります。

下図、放送エリア内およびその周辺にお住まいの世帯で、現在、地上デジタルテレビ放送を良好に受信できていない方は、送信所（川谷）方面へアンテナを向けていただくことで、より良好に地上デジタルテレビ放送を視聴できる可能性があります。

〈磐城西郷中継局（地上デジタルテレビ放送）の概要および放送エリア図〉

注1 エリアは、電波法令に規定する「放送区域」を表しており地上10mの高さで、送信所からの放送波の電界強度が1mv/m以上得られる区域として算出されたものです。

注2 エリア内であっても、地形やビル陰などにより電波が遮られる場合など、視聴できないことがあります。



放送局名	リモコン番号	周波数
福島テレビ (FTV)	8	40 ch
福島中央テレビ (FCT)	4	33 ch
福島放送 (KFB)	5	36 ch
テレビユー福島 (TUF)	6	31 ch
NHK (総合) ※	1	28 ch
NHK (教育) ※	2	37 ch

※既に放送をしている局



こんな方は、デジサポ福島までご連絡を!

難視地域（地形などの影響によって、地上デジタルテレビ放送を受信することが困難であり、難視対策衛星放送を視聴している地域）を除いて、視聴できる環境が整っているにもかかわらず、いまだに地上デジタルテレビ放送を受信できていない方がおりましたら、お早めにデジサポ福島までご連絡・ご相談ください。

また、白河市役所1階ロビー、マイタウン白河2階ロビーには、地デジ臨時相談コーナーが設置されます。事前の申込は不要ですので、地上デジタルテレビ放送の準備が済んでいない方は是非ご相談ください。

地デジ臨時相談コーナー

〈会場：白河市役所1階ロビー〉

- ◇期間 2月13日(月)～4月27日(金) ※平日のみ
- ◇時間 午前10時～正午、午後1時～4時

〈会場：マイタウン白河2階ロビー〉

- ◇期間 3月3日(土)、10日(土)、
3月17日(土)～4月8日(日)までの土日祝
- ◇時間 午前10時～午後4時

【問合せ】総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ福島）
☎ 024-505-1010

■問合せ 企画調整課（企画情報係） ☎ 25-2943

行事

2012年3月
March

カレンダー

●今月の顔

児童生徒対象料理コンクールで (1/28)

入選した皆さんです。

日	月	火	水	木	金	土
				1 ポリオ予防接種 (13:00 保健福祉センター) 西郷単位制総合大学短大卒業式 (14:50 文化センター)	2 ポリオ予防接種 (13:00 保健福祉センター) 西郷村小中学校体育文化成績優秀者表彰式 (16:00 文化センター)	3 ふれあい体験塾 (8:30 文化センター)
4 	5 避難訓練 (10:00 みずほ保育園)	6 12~13 カ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) お別れ会 (9:45 村立西郷幼稚園)	7 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	8 英語で遊ぼう (10:00 みずほ保育園)	9 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター)	10 
11 	12 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター)	13 英語で遊ぼう ABC (9:30 村立西郷幼稚園) 村内中学校卒業式 (10:00 村内中学校)	14 お別れ会 (9:45 みずほ保育園) お別れ会 (10:00 まきば保育園)	15 4 カ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター)	16 修了証書授与式 (10:00 村立西郷幼稚園)	17 
18 	19 卒園式 (10:00 まきば保育園)	20 春分の日	21 赤ちゃんとママのふれあいひろば (10:00 保健福祉センター) 歯科クリニック (13:00 幼児, 13:45 6才児 保健福祉センター)	22 	23 村内小学校卒業式 (10:00 村内小学校)	24 卒園式 (9:30 みずほ保育園)
25 	26 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) 心配ごと特別相談会 (13:10 高齢者生活支援センター) 行政相談所 (13:30 文化センター)	27 	28 	29 	30 	31 

★県南地域の主な行事です

- ・ 3/3 表郷ふれあい春まつり (すぱーく表郷 9:30)
- ・ 3/4 まで「城下町白河」おひな様めぐり (白河市大工町・中町・本町)
- ・ 3/10 第8回 毬杖大会 (まほろん 10:00)
- ・ 3/11 キャンドルナイト「ふくしま希望のあかり」
(白河市立図書館駐車場 17:20)
- ・ 3/18 川瀬七緒さん講演会「ミステリーと白河」
(白河市立図書館 13:00)
※入場には整理券が必要です。
■問合せ 白河市立図書館 ☎ 23-3250

※行事日程等が変更になる場合もありますので、ご了承ください。

